

# 地域ネットワーク会議

## 弦打校区アンケート調査

集計期間：平成29年8月26日～9月30日  
 対象者：弦打校区在住の75歳以上高齢者  
 (長期入院者及び施設入居者は除く)  
 アンケート配布枚数：1,165枚  
 アンケート回収枚数： 899枚  
 アンケート回収率： 77.2%



＜ネット会議の地域別ワークショップ＞

## 地域福祉ネットワーク会議始まる

弦打校区地域福祉ネットワーク会議 会長 後藤 正徳

平成二十八年十月から、高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、多様なニーズを地域全体で支えることを目標に「新しい総合事業」が始まりました。弦打地区では「ミニミニ協議会の各部署で地域のニーズに対処していましたが、少子・超高齢化、核家族などの進展と相俟って自治会加入率の低下が見られるなど地域の絆の弱体化が見られるようになってきており、二〇二五年問題への対応が危惧されています。

そのため地域のニーズや課題を把握し、それに向き合って解決方法や新たな仕組みを考えるための「地域福祉ネットワーク会議」を「ミニミニ協議会」で了承のもと、「ミニ協議各部署、自治会、社会福祉協議会、保健委員会、老人クラブ連合会、民生委員児童委員協議会など地区内各種団体で立ち上げました。そしてアンケート調査を実施して地区住民のニーズを把握することから始めました。アンケート結果の分析はこれからですが、寄せられたニーズの解決に努めてまいります。アンケート結果は次のとおりです。

## ～ アンケート集計結果抜粋(問10、13、14) ～

問10 現在、お住まいの地域にあるサロン、居場所に参加していますか。

1	現在、参加している、過去に参加したことがある	221
2	知っているが、参加したことがない	306
3	知らない	288
4	無回答	84
	合計	899

